

**秋田県男鹿市、潟上市及び秋田市沖における協議会
共生策検討委員会（第２回）**

○日時

令和８年７月２８日（火）１０時３０分～１１時１５分

○場所

秋田県庁第二庁舎３階３１会議室

（一部の構成員はWEB会議形式にて参加）

○参加者

秋田県産業労働部クリーンエネルギー産業振興課 花方政策監

秋田県農林水産部水産漁港課 藤田政策監

男鹿・潟上・秋田 Offshore Green Energy 合同会社

佐々木プロジェクトダイレクター

男鹿・潟上・秋田 Offshore Green Energy 合同会社

地域共生チーム 丸川マネージャー

男鹿市観光文化スポーツ部 三浦 部長

潟上市総務部 古仲 部長（代理：谷 エネルギー戦略推進監）

秋田市産業振興部 新出 新エネルギー産業推進担当部長

秋田県漁業協同組合 清野 代表理事組合長

秋田県漁業協同組合 田原 専務理事

秋田県漁業協同組合 菅原 船川地区運営委員長

秋田県漁業協同組合 今野 船川地区運営副委員長

秋田県漁業協同組合 伊藤 天王地区運営委員長

秋田県漁業協同組合 藤原 天王地区運営副委員長

秋田県漁業協同組合 山田 脇本地区運営委員長

秋田県漁業協同組合 沢田 脇本地区運営副委員長

秋田県内水面漁業協同組合連合会 湊谷 代表理事会長

秋田県内水面漁業協同組合連合会 村上 副会長

雄物川水系サクラマス協議会 渡部 会長

八郎湖増殖漁業協同組合 小玉 副組合長理事

経済産業省資源エネルギー庁新エネルギー課風力政策室

佐藤 係長（※）

（※ オブザーバー）

○議題

(1) 共生基金配分協議の進捗について

- 男鹿・潟上・秋田 Offshore Green Energy 合同会社より資料 3 の P 1 ～ 2 について説明。
- 秋田市産業振興部より資料 3 の P 3 ～ 4 について説明。

○質疑・応答

雄物川水系サクラマス協議会

- 今回、行政の配分が決定し、配分率だけでなく配分額も示されているが、内水面関係者分の 1. 5 % の金額を示すような資料はあるか。
- 出捐期限を 2 0 2 6 年 1 1 月から延期することだが、出捐時期の目途についてご教示いただきたい。

男鹿・潟上・秋田 Offshore Green Energy 合同会社（事務局）

- 内水面分金額については資料には記載していないが、基金全体額が約 2 3. 6 億円と決まっていることから計算することで確認可能。
- 出捐期限の延期の目途については、現状は未定。延期の主な理由は基金出捐の公平性・公正性・透明性を確保するためのものであり、期限は定めていない。十分議論を行い、公平性・公正性・透明性が確保できる状態が整った時点で出捐可能となる。今後、皆様と十分な協議を踏まえて各種決定していきたいと考えている。

○共生基金配分協議に関する議題に対する決議

秋田県産業労働部クリーンエネルギー産業振興課（事務局）

- 本日説明した内容（基金配分比率と基金出捐までの意思決定プロセス）について、このとおり決議してもよろしいか。

全員

- 異議なし。

秋田県産業労働部クリーンエネルギー産業振興課（事務局）

- それでは、この内容で決議する。本日の決議内容については、今年度の法定協議会にて報告する。

以上